

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年5月31日

提出区分	実績	整理番号	20	課題区分	C			
横断的な課題	リニア新時代に向けた南信州への移住・定住の促進、人材の確保							
地域重点政策	高齢化・人口減少への対応					南信州地域振興局		
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	リニア活用・企画振興課		
事業名	地域維持に向けた特定地域づくり事業協同組合制度導入への支援				電話	8-237-2315		
					E-mail	minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	高齢化や人口減少の課題に向き合う小規模町村で、特定地域づくり事業協同組合制度により村内外から新たな担い手を確保する						
	現状と課題	管内の南に位置する平谷村、根羽村、売木村の3村は、総人口1,760人、高齢化率47.4%と少子高齢化の問題に直面している小規模自治体となっている。この為、雇用を確保することで担い手となる人材を村内外から確保するため、特定地域づくり事業協同組合の設立を3村共同で計画している。これまで、県の担当者を招いた勉強会の開催や県内の先進地である生坂村への視察など合同で制度理解や課題の整理などに取り組んでいるところだが、複数町村による協同組合の設立事例は全国に2事例しかなく、雇用先と担い手の確保や組合設立に向けたスケジュール感など実情を踏まえた準備を進めるために必要な情報が不足している。 局としても、当初からアドバイスや取組支援を続けており、地域の課題解決と位置づけ引き続き取り組んでいく。						
	内容 (変更後の内容)	奥会津地域づくり事業協同組合(3町村設立)の先進事例調査を3村合同で行い、設立に向け事前に役割分担すべきことや雇用確保の課題点等を聞き取り、参考事例として役立てる。また、局もこの調査に同行し、県の立場から情報収集し、今後の支援につなげていく。 【先進事例調査内容】 月日: 令和5年3月1日(水)~3日(金) 場所: 奥会津地域づくり事業協同組合及び関係町役場(福島県) 行程: 飯田-(会津若松市:前泊)-三島町役場-柳津町役場-(柳津町泊)- -奥会津地域づくり協同組合-飯田(2泊3日) 参加: 平谷村、根羽村、売木村及び地域振興局(総勢8名)						
	事業期間	令和5年3月		~		令和5年3月		
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考				
	特定地域づくり事業協同組合先進事例調査	視察費	83,370	職員2名分				
	合計		83,370					
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況			
	設立に向け参考とする確認事項		30項目	30項目	達成	成		
				〇	一部達成			
				〇	未達成			
事業実績・成果	【実績】 訪問先 3月2日 柳津町役場(相手方:小林 功町長、天野 美穂みらい創生課長 他) 奥会津地域づくり協同組合(相手方:佐久間源一郎理事長、緒勝祐太郎事務局長、田崎幸一理事 他) 3月3日 三島町役場(相手方:小堀 庄太郎副町長、舟木孝治地域政策係長) 【成果】 各団体とも、代表者及び事務担当と活発な意見交換を行うことができた。 首長、局長が訪問したことで、訪問先の相手も上層部の出席につながり、議会対応など電話等では確認することができない内容まで聞くことができた。 また、組合設立に関する事項以外についてもディスカッションすることができたことは大変有効であった。							
	今後の方向性	組合設立の具体化について、幹事団体である根羽村との連携強化するとともに、移住・定住施策等関連する事業との連携						